

TECA 9月度 定例会議事録

会議名	2024年9月定例会	開催日 と時間	2024年9月14日(土) 13:30~15:00
開催場所	宇都宮市東コミュニティセンター	記録者	赤池宏美
出席者 (順不同)	10名: [敬称略] 伊藤、今井、齊藤、佐々木、曾我部、野沢、安場、赤池、藤本、中井		

勉強会

講師: 藤本 勉 様

テーマ: 「脱炭素化へ向けてのアプローチ」

1. 理事長挨拶

齋藤理事長

2. 議 事 (敬称略)

(1) 技術・MG部門

EA21の普及セミナーは2024/10/9 13:30~16:30の予定で宇都宮商工会議所にて開催され、現時点で3名の審査員さんより対応可能な返答を頂いていますが、今井審査員と佐々木審査員に講師をお願いしたいと考えています。

EA21自治体イニシアティブについては2024/11/13より実施が予定されています。現時点で7名の審査員さんより参加可能な返答を頂いています。参加事業者が確定後に個別にご対応を打診する予定とします。

普及セミナー、自治体イニシアティブ共に多くの事業者の参加を希望しますので、TECA会員からもお知り合いの企業団体並びに各種団体へのPRをお願いします。

現在地域事務局とちぎでパンフレットを作成したとの回答を頂きましたので、PDFでパンフレットを送付頂く予定です。手元入手次第メーリングリストに掲載します。また、紙ベースも秋場まで50部ほど配布頂けるので、必要な方は秋場までご連絡ください。郵送等で配布します。現時点で秋場より栃木県経営者協会、栃木県産業環境管理協会、栃木県経営品質協議会にはパンフレットの配布を予定しております。

(2) 自然保全活動部門

① キヤノンメディカルシステムズ(株)(CMSC)の生物多様性保全の支援活動 (伊藤)

9/13(金) 9:30~11:15 昆虫調査(高橋さん、高橋先生)

10/5(土) 9:00~12:30 生き物観察会&ワークショップ (スタッフ集合は、8時)

観察会では、高橋先生を中心に、昆虫採集と昆虫の話

ワークショップでは、8種類ほどの鳥のクラフトを作り、荒木さんに鳥の話をしてもらう)

TECA参加予定: 齊藤さん、佐々木さん、高橋さん、荒木さん、伊藤

専門家: 高橋先生

13日高橋先生の日当を振りこむ

10月5日 蝶のビオトープを確認してほしい(曾我部様から)

② 栃木県生物多様性アドバイザー研修会（高橋）

栃木県自然環境課から平成理研(株)に発注された「鬼怒川中流域における植生の簡易モニタリング手法普及業務」の中で「栃木県生物多様性アドバイザー研修会」を開催することとなりました。この研修では、スマホのアプリ「Google レンズ」と「Biome(バイオーム)」を使用して植物を同定し、植物の分布を明らかにすることで保全方針の策定に役立てるものです。上小倉保全地は那須烏山市の小峯様、平石地区カワラノギク保全地は今井様のご協力をいただきました。

第1回：令和6年9月22日（日）9:00～11:30【上小倉保全地】
宇都宮市シルビアジミ保全会、うじいえ自然に親しむ会

第2回：令和6年10月9日（水）9:00～11:30【平石地区カワラノギク保全地】
平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会、NPO 法人栃木県環境カウンセラー協会
9月12日の申し込み期限がきびしいので少し先延ばししてもらった
事前準備が必要であれば教えて欲しい。高橋さんから連絡する（今井様）

③ 鬼怒川河川敷の保全活動日程（高橋）

9月21日(土)：上小倉保全地（宇都宮白楊高等学校連携予定）
9月28日(土), 29日(日)：ミヤコグサ第2管理地
10月6日(日)：氏家大橋上流カワラノギク保全地
10月12日(土), 13日(日)：ミヤコグサ第1管理地

④ 鬼怒川自然観察会（今井）

平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会主催の「自然観察会・サイクリング大会・豚汁会」下記のように実施します。自然観察会は TECA と共催で行いたいと思いますのでご協力をお願いします。

実施日：10月27日（日） 10時～12時頃まで

場所：平石地区柳田町の鬼怒川「川の一里塚」（カワラノギク保全地）

自然観察会は10時ごろからの予定

(3) 交流推進部門

① 埼玉環境カウンセラー協会の中村会長から、埼玉グリーン購入ネットワーク（埼玉 GPN）と合同で、LRT の交通戦略の実情の見学したく、合わせて TECA との交流の希望が来ています。日程的には11月または12月で検討したいとのこと。（齊藤）

日程の提案、交流会の場所を齊藤理事長、今井理事で調整する。

② 宇都宮市 SDGs メンバースセッションが9月19日(木)に予定されている。テーマの項目は未確認。

テーマが決まられて、ディスカッションを実施する。

③ 東京多摩電力協会省エネセミナー講師をします。（野沢）

9月17日（火）東京たま未来メッセにて、50分

テーマ 「コスト削減と省エネの両立を目指して」

～企業幹部の心構えと着眼点を変えた省エネ手法～

(4) 事務管理部門

①視察見学会（佐々木）

真岡発電所「みらいん」を見学予定

日時は未定、自家用車は4台程度しか受け入れられないため乗り合わせでの入場となります

平日を設定 11月か12月を予定 過去は2月にやっていることが多い

②勉強会（佐々木）

10月は安場理事からNPOについての説明

11月の講師は伊藤理事

12月以降の学習会の講師については会員の方から募集します

(5) その他

①ECUからの自治体へのカウンセラー人材活用並びに人材公募の啓蒙活動の実施。

・栃木県庁・宇都宮市・下野市(野沢)・鹿沼市・日光市・さくら市・那須烏山市・那珂川町・芳賀町・佐野市・小山市・栃木市の市町村の環境政策課を中心にポスター掲示とチラシを持参した。TECANNEWS71号と合わせて訪問した。

※那須烏山市まちづくり課環境グループの課長から、現在環境審議会の専門委員が人材不足故、TECAから人材支援を頂ければとの相談をいただいた。

宇都宮市、小山市、佐野市、那須塩原市ではSBT認証に取り組んでいる。金融機関が広めている。TECAでもサポートができる。

さくら市の市民懇談会の委員に佐々木理事がなることになりました。

藤本さんは栃木市の環境審議会委員（公募委員）となっている。

②栃木県産産業振興協議会「とちぎ自動車部品サプライヤー支援拠点」主催の『次世代自動車セミナー』を聴講した。栃木県内には自動車部品工場のサプライヤーが112社ある。部品製造も取引大手企業からEA21認証事業者もある中、カーボンニュートラルの製品(コネクテッド(C)や自動運転(A)を示すCASE)の最新動向を求められている現状にある。(齊藤報告)

③協会の収支状況

必要経費 5,200円/人

④TECANNEWSの発送を8月中には行います。

以上